地質ニュース

第515号 1997年7月

		•
秋田県澄川温泉における地すべりと水蒸気爆発・岩屑なだれ・ユ		
	斉・高橋	正明
特集:生活環境と地質Ⅲ		
地球科学研究者の使命	田口	雄作・6
都市および周辺小流域河川の流出特性と水質について	田口	雄作・7
山形盆地の地下水流動一都市化の影響を判定するための水温調		
		敦尚・11
地下空洞内の水分移動量を把握する方法について		
高橋 学・張	銘・李	小春・14
内陸盆地の骨材資源と環境保全―山形盆地を例に―	須藤	定久・24
生活環境と重力探査 牧野		泰章・31
特集:澄川温泉地すべり災害緊急調査報告		
秋田県澄川温泉における地すべりと水蒸気爆発・岩屑なだれぬ	<u></u> 	
	秀典・高橋	正明・35
澄川温泉水蒸気爆発噴出物の構成物		
伊藤 順一・川辺 禎久・吉田	明博・福山	佳之
	裕史・佐々オ	
1997年5月11日に発生した秋田県澄川温泉地すべりに関連し		
緊急温泉・鉱泉水質調査 高橋	正明・遠藤	秀典・49
秋田県澄川温泉における地すべりと水蒸気爆発に伴う土砂災害		
書籍紹介「火山の事典」		
地質標本館だより		······· • 68
編集後記	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	······· • 71

表紙
国道341号赤川橋で観察された水蒸気爆発による噴煙: 1997年5月11日午前8時頃, 秋田県東部の鹿角市八幡平の秋田焼山北東麓に位置する澄川温泉付近で,幅400m,最大長さ800m,主滑落崖の最大落差60mの地すべりが発生した。この地すべりでは主滑動中に地すべり前縁部付近で水蒸気爆発が発生し、地すべり前縁部が崩壊・岩屑なだれ化し、澄川温泉および1.1km下流の赤川温泉の宿泊施設など計16棟に全壊・流出などの被害を与えた。また,1.4km下流のには341号赤川橋は土石流により埋積され、一部通行止めになった。写真中央から左手に大きくたなびく噴煙は澄川温泉付近での水蒸気爆発によるものである。写真右手の谷の切れ目、赤川温泉方向にも水蒸気による噴煙が確認できる。5月11日午前7時58分26秒頃撮影、(写真:秋田魁新報社撮影・提供;文:地質調査所 環境地質部 塚本 斉)

運商産業省 地質調査所

☞305 茨城県つくば市東1-1-3

Tel. 0298-54-3520, Fax. 0298-54-3504

Geological Survey of Japan